

第2章 気 象

1	奄美群島の気候	27
	(1) 概 要	
	(2) 季 節	
	2-1 測候所・地域気象観測所一覧表	28
	2-2 名瀬の気候表	29
2	台 風	32
	(1) 奄美群島に接近, 又は通過した台風	
	2-3 名瀬市から500km以内に接近, 又は通過した台風の強さ別の個数	32
	2-4 奄美群島に顕著な被害をもたらした台風	32
	2-5 台風接近, 通過回数	33
	2-6 台風一覧表 (平成17年)	34
	2-7 台風経路図	34
3	平成17年の気象概況と気象表	35
	(1) 奄美地方の気候統計値 (気象概況)	
	2-8 2005年名瀬・沖永良部の月平均気温	39
	2-9 2005年名瀬・沖永良部の月降水量	39
	2-10 2005年名瀬・沖永良部の月日照時間	39
	2-11 平成17年名瀬測候所気象表	40
	2-12 平成17年古仁屋地域気象観測所気象表	41
	2-13 平成17年伊仙地域気象観測所気象表	41
	2-14 平成17年喜界地域気象観測所気象表	42
	2-15 平成17年与論地域気象観測所気象表	42
	(2) 沖永良部の気象概況	
	2-16 平成17年沖永良部測候所気象表	44
4	平成17年 (2005年) の地震・津波概況	45
	2-17 平成17年の奄美群島での有感地震月別回数表	47
5	平成17年に整備された奄美群島の地震観測装置	48
	2-18 多機能型地震観測装置配置図	49

1 奄美群島の気候

(1) 概要

奄美群島の気候は亜熱帯海洋性で、四季を通じ温暖多雨である。

降水量は全般的に多い。特に、奄美大島本島は日本では有数の多雨地帯で、年間およそ2,900mmの雨が降る。このうち、梅雨期（5月・6月）と台風の影響を受けやすい8月・9月の雨が年間のそれぞれ23%、21%を占める。雨天日数（0.5mm以上の日）は1月～3月、梅雨期の5・6月と9月も多い。

夏場は太平洋高気圧に覆われて、晴れる日が多く、南よりの風が弱い。6月～10月にかけては、太平洋高気圧の周辺部に位置する事が多く、台風の接近・通過の影響を受けやすい。早い年では4月、遅い年で11月に来襲することもある。冬場の冬型気圧配置が続く場合、北西の季節風が強く、時雨れて曇りや雨の天気が多い。また、12月～2月にかけては、最大風速が18m/sを超え、波の高さが6mを超える日が数日続くことがあり、海上交通をはじめ沿岸漁業や農業等に影響が出ている。

(2) 季節

亜熱帯海洋性気候区に属する奄美群島の季節の分類は、温帯地方である本土とは大いに異なる。一般に、温帯地方では日平均気温の統計値から5°Cおきに季節を分類する方法があるが、それを奄美群島の日平均気温の平年値にあてはめて比較すると次のようになる。

日 平 均 気 温		名 瀬	沖永良部	日 平 均 気 温		名 瀬	沖永良部
5°Cになる日	早春	なし	なし	25°Cになる日	初秋	10月1日	10月15日
10 "	春	なし	なし	20 "	秋	11月16日	11月27日
15 "	晩春	2月13日	なし	15 "	晩秋	1月8日	なし
20 "	初夏	4月16日	4月10日	10 "	初冬	なし	なし
25 "	夏	6月10日	6月10日	5 "	冬	なし	なし

当群島では、1971～2000年（昭和46年～平成12年）の30年間の統計によると日平均気温が10°C以下になる日がないので、本土で言う初冬、冬、早春、春に該当する季節がなく、晩秋からすぐに晩春の季節に入ることになる。

また、平年の日最高気温が25°C以上の夏日が名瀬では183日もあり、県本土（鹿児島市）の夏日が153日であることから、当群島の夏は県本土よりもおよそ1ヶ月も長いことになる。

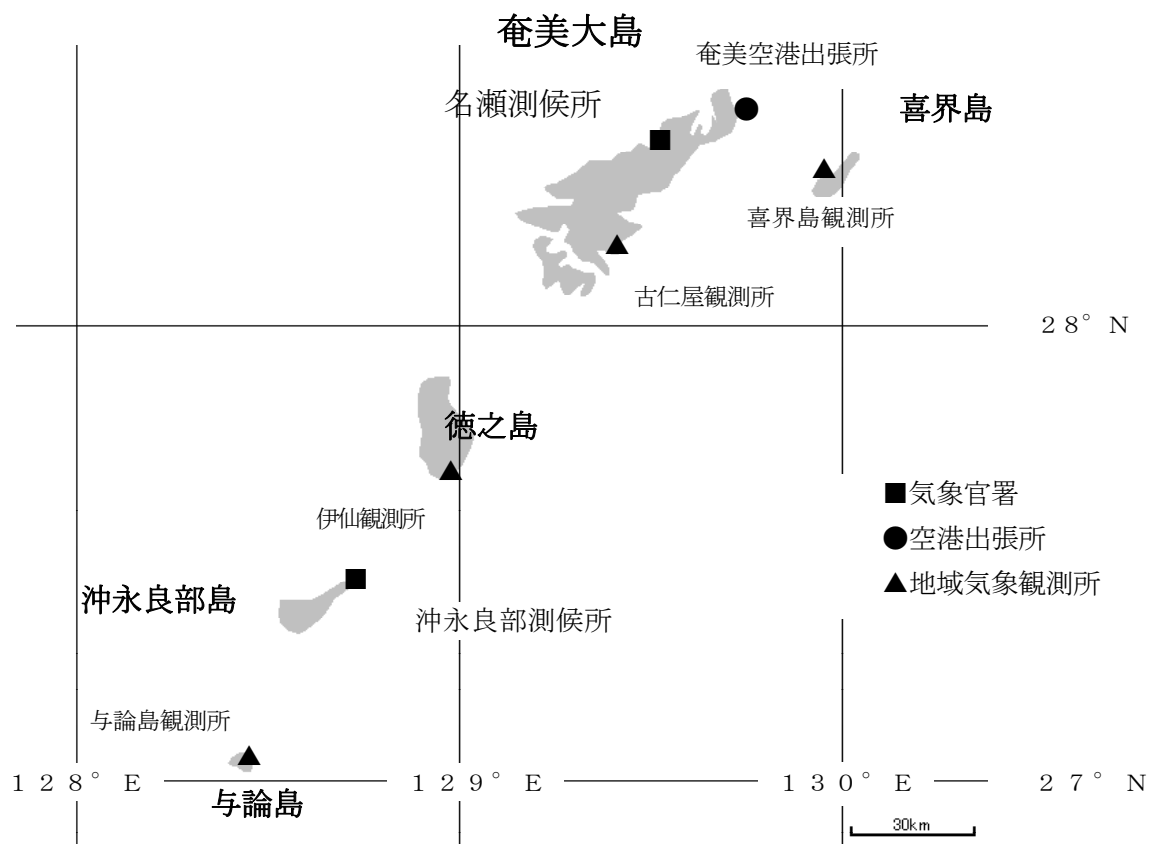
2-1 測候所・地域気象観測所一覧表

資料：名瀬測候所

名称	所在地	北緯	東経	観測開始
名瀬測候所	名瀬市港町8-1	28° 22' 47"	129° 29' 44"	明29. 11. 25
沖永良部測候所	和泊町国頭字手付4414-3	27° 25' 49"	128° 42' 16"	昭44. 5. 1
古仁屋観測所	瀬戸内町古仁屋船津27 海上自衛隊奄美基地分遣隊	28° 08' 37"	129° 18' 54"	昭50. 5. 9
伊仙観測所	伊仙町面縄2092 県農業試験場徳之島支場	27° 40' 40"	128° 58' 28"	昭52. 2. 24
喜界島観測所	喜界町大字中里西牧2019-9 喜界空港内	28° 19' 17"	129° 55' 41"	昭53. 11. 9
与論島観測所	与論町立長大熊兼母571 与論空港内	27° 02' 38"	128° 24' 06"	昭53. 10. 3

(注) 世界測地系対応により、平成15年変更

(配置図)



2-2 名瀬の気候表

資料：名瀬測候所
期間：昭和46年～平成12年

(7) 月別平年値

区 分	月 別												全年	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
海面気圧(+1,000hPa)	20.4	19.2	17.4	14.8	11.8	8.7	8.4	7.5	10.4	15.1	19.0	21.1	14.5	
標準偏差	1.1	1.6	1.4	1.1	0.8	1.4	1.8	2.3	1.5	1.3	0.8	0.9	0.4	
平均気温 (°C)	14.6	14.9	17.0	20.0	22.6	26.0	28.4	28.1	26.5	23.5	20.0	16.4	21.5	
標準偏差	1.0	1.1	1.0	1.0	0.8	0.9	0.6	0.5	0.8	0.9	0.9	1.0	0.4	
最高気温の平均 (°C)	17.4	17.6	20.0	23.2	25.9	29.2	32.0	31.4	29.9	26.6	23.0	19.4	24.7	
標準偏差	1.1	1.2	1.0	1.1	0.8	1.1	0.7	0.7	0.8	0.9	0.8	1.1	0.4	
最低気温の平均 (°C)	11.8	12.1	13.9	16.8	19.5	23.3	25.6	25.6	23.8	20.6	17.1	13.4	18.6	
標準偏差	1.0	1.1	1.2	1.1	1.0	1.0	0.6	0.5	0.9	1.1	1.0	1.0	0.5	
相対湿度 (%)	69	69	72	74	77	79	77	79	78	74	71	70	74	
標準偏差	3	3	4	4	3	3	2	3	3	4	5	3	2	
平均風速 (m/s)	2.9	2.9	2.7	2.5	2.1	2.2	2.1	2.3	2.1	2.3	2.5	2.7	2.5	
標準偏差	0.3	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.4	0.3	0.2	0.4	0.3	0.1	
降水量 (mm)	187.0	166.5	227.6	235.7	276.7	401.2	227.8	276.7	341.2	238.7	176.2	158.2	2913.5	
平均雲量	8.1	8.4	8.1	7.8	7.7	8.1	6.5	6.6	6.6	6.8	7.3	7.5	7.5	
日照時間 (h)	58.0	57.5	80.2	109.1	130.2	134.2	213.1	180.7	147.2	116.3	86.7	76.9	1390.0	
標準偏差	13.3	15.0	28.7	21.3	28.3	39.3	31.1	34.6	23.1	25.1	20.3	17.4	105.5	
日照率 (%)	18	18	22	28	31	32	50	44	40	33	27	24	31	
天 気 及 び 階 級 別 日 数	雷	0.5	0.6	2.1	2.7	1.6	3.2	2.9	2.7	3.3	1.0	0.6	0.5	21.5
	霧	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
	不 照	7.0	7.2	7.2	5.7	5.5	5.4	1.7	2.2	2.3	4.4	5.6	5.3	59.6
	曇 天(<1.5)	17.6	17.6	18.1	15.8	16.3	17.2	9.1	10.8	9.5	11.2	13.1	14.5	170.7
	快 晴(≥8.5)	0.4	0.1	0.6	0.6	0.8	0.4	0.6	0.8	0.6	0.7	0.8	0.6	7.1
別 日 数	降水量≥1.0mm	16.6	15.2	16.7	13.9	14.5	14.5	10.8	13.8	13.1	11.4	10.7	13.0	164.3
	≥10.0mm	5.7	5.3	7.4	6.7	7.1	8.6	4.4	6.4	6.4	5.6	4.6	4.8	73.1
	日最大風速≥10m/s	0.3	0.4	0.3	0.0	0.0	0.1	0.4	0.5	0.7	0.6	0.4	0.3	4.0

資料：名瀬測候所

期間：明治30年～平成17年

ただし：日最大瞬間風速と日最大10分間降水量は昭和12年～平成17年
日最小相対湿度は昭和25年～平成17年

(イ) 極 値

要素	月 別												全 年
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
日最高気温 (°C)	28.1	28.0	30.4	32.1	33.7	36.3	37.3	36.9	34.9	33.0	31.0	27.6	37.3
年及び起日	1969 28	1981 23	1999 26	1931 29	1923 27	2001 30	1960 9	1958 14	1958 6	1964 6	1957 11	1940 23	1960 7/9
日最低気温	4.6	3.1	4.7	6.6	9.4	13.9	18.8	19.6	15.3	11.2	8.2	6.1	3.1
年及び起日	1936 28	1901 12	1901 14	1932 2	1917 1	1922 2	1913 8	1940 27	1904 27	1941 28	1922 27	1926 30	1901 2/12
日最小相対湿度 (%)	33	31	28	27	23	32	31	31	37	34	30	31	23
年及び起日	1987 15	1962 19	2002 13	1986 7	1968 4	1994 3	1953 7	1993 26	1994 14	2003 28	2005 1	2003 15	1968 5/4
日最大風速 (m/s)	21.3	18.0	17.1	17.3	16.7	19.6	24.7	32.7	33.7	29.5	32.0	18.7	33.7
同 風向	N	NNE	N	N	N	SSE	NNE	ESE	N	N	NNE	NNE	N
年及び起日	1972 11	1949 15	1939 1	1960 4	1961 21	1949 20	1961 30	1970 13	1964 24	1924 6	1950 11	1947 16	1964 9/24
日最大瞬間風速	37.6	26.6	25.7	28.6	25.4	38.5	44.7	78.9	49.0	45.2	45.1	27.9	78.9
同 風向	N	NNE	WSW	SSE	SE	SE	ESE	ESE	NNE	N	NNE	N	ESE
年及び起日	1972 11	1987 3	1981 21	1956 24	2003 30	2004 10	1939 8	1970 13	1990 18	2001 17	1950 11	1971 27	1970 8/13
日降水量 (mm)	178.5	257.5	154.6	210.6	547.1	365.4	416.4	407.0	538.5	266.5	421.5	252.5	547.1
年及び起日	1982 4	1998 19	1955 11	1922 22	1903 29	1915 16	1944 30	1916 22	1976 10	1998 5	1906 13	1953 8	1903 5/29
日最大1時間降水量	97.0	41.0	44.1	59.5	95.2	105.0	90.9	71.0	88.5	116.4	82.0	78.0	116.4
年及び起日	1982 4	1998 19	1960 7	1998 6	1903 29	1973 28	1961 29	1996 27	1990 18	1949 21	1928 10	1953 8	1949 10/21
日最大10分間降水量	18.5	19.0	18.0	19.0	19.8	24.0	22.0	23.0	28.0	21.0	20.2	21.5	28.0
年及び起日	1982 4	1969 4	1976 18	1983 11	1957 12	1973 28	1978 22	1990 4	1968 23	1995 18	1962 14	1953 8	1968 9/23

(ウ) 要素別順位表

要素	順位		1		2		3		4		5	
	値	年月日	値	年月日	値	年月日	値	年月日	値	年月日	値	年月日
日最高気温 (°C)	37.3	1960 7 9	37.1	1957 7 29	36.9	1958 8 14	36.5	1966 8 8	36.5	1957 7 28		
日最低気温	3.1	1901 2 12	4.1	1917 2 7	4.4	1968 2 27	4.5	1968 2 13	4.5	1900 2 7		
日最小相対湿度 (%)	23	1968 5 4	27	2002 5 28	27	1986 4 7	27	1976 5 14	27	1976 5 6		
日最大風速 (m/s)	33.7N	1964 9 24	32.7ESE	1970 8 13	32.0NNE	1950 11 11	30.3SE	1899 8 14	30.2N	1904 8 19		
日最大瞬間風速	78.9ESE	1970 8 13	49.4SSE	1993 8 9	49.0NNE	1990 9 18	48.1N	1964 9 24	46.7N	1957 9 5		
日降水量 (mm)	547.1	1903 5 29	538.5	1976 9 10	424.0	1990 9 18	421.5	1906 11 13	416.4	1944 7 30		
日最大1時間降水量	116.4	1949 10 21	105.0	1973 6 28	102.9	1915 6 16	97.0	1982 1 4	95.2	1903 5 29		
日最大10分間降水量	28.0	1968 9 23	26.0	1990 9 18	24.0	1973 6 28	23.5	1999 6 11	23.0	1995 9 22		

(工) 梅雨の統計

年	梅雨入り	梅雨明け	総降水量	年	梅雨入り	梅雨明け	総降水量
昭和46年	5月22日	6月10日	289.0mm	平成5年	5月1日	6月25日	784.5mm
47	5 3	6 25	749.5	6	5 21	6 23	475.0
48	5 7	6 29	1340.0	7	5 14	7 3	514.5
49	5 5	6 30	722.5	8	4 29	6 24	410.5
50	5 8	7 11	884.5	9	5 16	6 29	498.0
51	5 16	7 13	761.5	10	4 25	6 24	837.0
52	5 9	6 29	759.0	11	5 9	6 23	865.0
53	5 10	6 25	586.0	12	5 26	6 21	509.5
54	5 10	6 19	538.5	13	5 6	6 23	654.0
55	5 9	7 1	755.5	14	5 8	6 30	573.0
56	5 3	6 25	372.5	15	5 13	6 27	730.5
57	5 7	7 11	825.0	16	5 14	6 24	592.0
58	5 22	7 15	1214.5	17	5 5	6 27	1134.5
59	5 14	6 18	689.0	平 年 値	5 10	6 28	677.9
60	5 15	6 26	535.0				
61	5 13	6 28	259.5				
62	5 13	7 2	681.0				
63	5 10	6 29	893.0				
平成元年	5 12	7 10	610.0				
2	5 10	6 20	746.0				
3	5 6	6 26	393.5				
4	5 8	7 9	838.5				

(注1) 梅雨の入り、明けの時期には遷移期間がある。その遷移期間のおおむね中日を(注2)もって「**日頃」と表している。

(注2) 梅雨期間の総降水量と平年値はそれぞれ名瀬の梅雨期間の降水量と平年値合計を使用している。

2 台 風

(1) 奄美群島に接近，又は通過した台風

1971年から2000年までの30年間に発生した台風は802個で，これは年平均26.7個発生したことになる。このうち，名瀬市から500km以内に接近したものは160個（発生数の約20%）で，年平均では5.3個である。また，名瀬市から300km以内に接近したものは97個（発生数の約12%）で年平均では3.2個となり毎年奄美大島に大なり小なりの被害を与えてきた。名瀬市から500km以内に入った台風を月別に見ると8月が最も多く平均1.6個，7月と9月が1.1個，10月が0.7個，6月が0.4個となっている。

2001年から2005年までに発生した台風は125個で，30個が名瀬市から500km以内に接近した。しかし，2005年は，名瀬市から500km以内に接近した個数は1個で，1971年以来最も少なかった。

2-3 名瀬市から500km以内に接近，又は通過した台風の強さ別の個数

元 号 ・ 年	昭和46年～平成16年		平成17年
	個 数	%	個 数
表 現 な し	1 2 0	6 4	0
強 い	5 1	2 7	0
非 常 に 強 い	1 6	8	1
猛 烈 な	2	1	0

(注) 表中の台風の強さは，名瀬市に最接近した時の強さである。

また，平成12年から台風の強さのうち「弱い」と「並みの強さ」という表現がなくなったため，今までそれらの表現で接近した時の分類されてきた台風は，ともに「表現なし」として扱っている。

2-4 奄美群島に顕著な被害をもたらした台風 (昭和20年～平成17年 大島支庁調べ)

元号年	月 日	台風 番号	死者	負傷者	住 家		非住家	浸 水		山崖 崩れ	道路 損壊	台風の 大きさ	強 さ
					全壊	半壊		床上	床下				
昭和20	9.17	16	65	18	9449	4899	-	-	-	-	-	超大型	非常に強い
25	11.11	40	8	6	1252	1827	3278	-	-	-	667	大 型	並の強さ
29	8.15～17	5	-	8	492	2617	2652	186	1219	56	219	超大型	強い
29	9.25	15	-	3	245	924	1523	61	652	36	46	大 型	並の強さ
31	9.26	15	1	32	1398	4578	6707	36	719	-	79	大 型	強い
32	9.4～6	10	2	20	1281	3681	3951	171	1086	-	138	超大型	並の強さ
32	9.25～26	14	4	12	239	800	-	375	6527	75	175	中 型	並の強さ
36	9.14～15	18	7	62	3368	6929	9508	719	2431	-	105	超大型	非常に強い
45	8.13	9	2	69	953	1658	3791	127	967	-	-	大 型	強い
51	9.9～12	17	-	18	505	3442	-	415	2094	24	535	大 型	強い
52	9.9～10	9	-	135	1342	3285	-	-	4	-	6	大 型	非常に強い
平成2	9.16～19	19	13	49	155	557	-	467	958	89	15	大 型	非常に強い
14	7.14～15	7	-	3	5	23	273	-	1	-	10	大 型	非常に強い
15	8.6～8	10	-	15	3	10	251	1	18	3	23	大 型	非常に強い
16	8.27～30	16	-	5	1	7	71	11	7	2	10	大 型	非常に強い

この表から奄美地方に影響した台風は次に述べる特徴が挙げられる。

- (1) 大被害をもたらす台風は，ほぼ9月に集中している。
- (2) 昭和20年～昭和36年までの17年間は，8個の台風（非常に強いが2個，強いが2個，並の強さが4個）による災害を受けている。昭和20年は，終戦後間もないこともあって死者や住宅被害が多くなっている。
- (3) 昭和37年～昭和52年までの16年間のうち，昭和44年までは比較的被害は少ないが，昭和45年と51年には強い，昭和52年には非常に強い台風が来襲している。昭和52年の沖永良部台風は「負傷者135名，住居の損害はなはだしく・・・死者を出さなかったのが不幸中の幸い・・・」と報じられている。
- (4) 昭和53年から平成元年の12年間は比較的台風の被害も少なく経過したが，平成2年9月の台風第19号は，奄美地方に大きな被害をもたらした。（教訓：災害は忘れた頃にやってくる）

2-5 台風接近，通過回数

年	月	名瀬市から500km以内に接近，又は通過した台風												計	名瀬から 300km以内	総発生数
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
昭46	1971				1	1		1	3	1	1	1		9	5	36
47	1972							2		1				3	2	31
48	1973							3	1					4	2	21
49	1974						1	2	2	1				6	4	32
50	1975							1	2		1			4	3	21
51	1976					1		4	1	1		1		8	3	25
52	1977							1	1	1				3	1	21
53	1978						1	2	2	1	1			7	5	30
54	1979								1	2	1			4	3	24
55	1980									1	1	1		3	3	24
56	1981						2	1	1		2			6	1	29
57	1982							1	1	1				3	3	25
58	1983								1	1	1			3	0	23
59	1984							1	1					2	2	27
60	1985					1	1	1	6		2			11	5	27
61	1986							1	2					3	2	29
62	1987						1	2	1		1			5	3	23
63	1988						2		1	1	2			6	5	31
平元	1989							1	2	2	2			7	4	32
2	1990								1	2	1	1		5	4	29
3	1991					1		1	4	3	1			10	7	29
4	1992						1		3			1		5	3	31
5	1993							2	2	1	1			6	6	28
6	1994							2	1	1				4	2	36
7	1995							1		1				2	2	23
8	1996							1	1	1	1	1		5	3	26
9	1997					1	2	1	2	1	1			8	2	28
10	1998									3	1			4	3	16
11	1999							1	3	3		1		8	6	22
12	2000					1		1	1	2	1			6	3	23
1971～2000 年合計値					1	6	11	34	47	32	22	7	0	160	97	802
平年値					0.0	0.2	0.4	1.1	1.6	1.1	0.7	0.2	0.0	5.3	3.2	26.7
平13	2001					1			1	1	1			4	3	26
14	2002						1	5	1	1				8	8	26
15	2003				1	1	2		1	2				7	5	21
16	2004					1	2		3	1	3			10	7	29
17	2005									1				1	1	23

2-6 台風一覧表

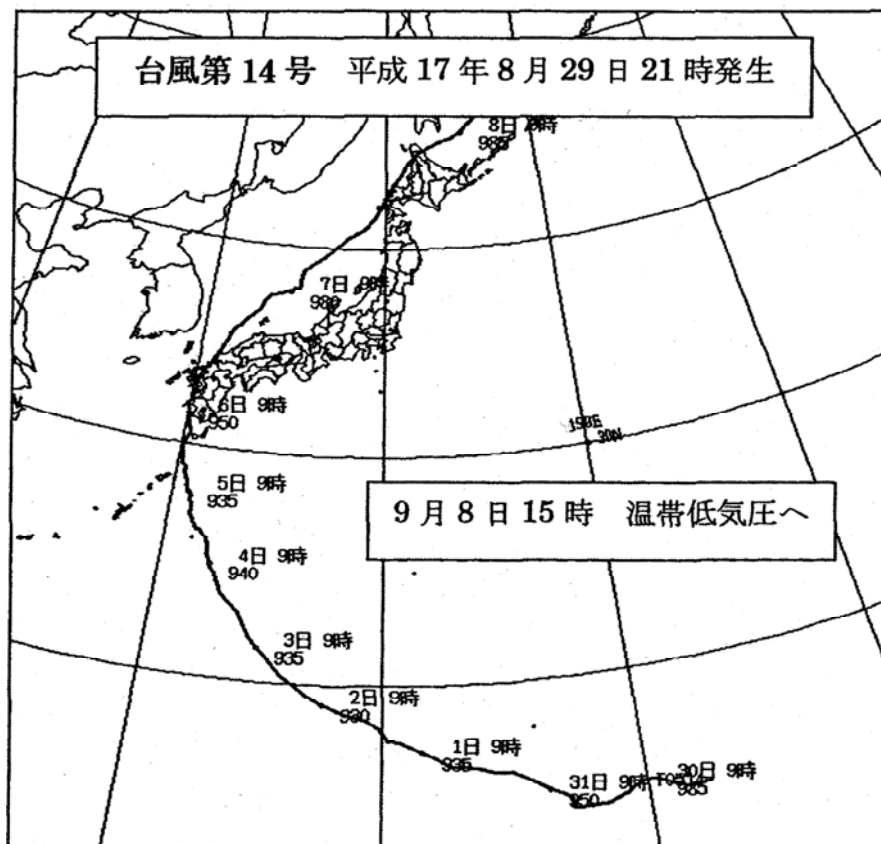
平成17年（2005年）に名瀬市から500km以内に接近、又は通過した台風

台風番号	年月日	最盛時中心気圧 (hpa)	名瀬における				記 事
			最低海面気圧 (hpa)	最大風向風速 (m/s)	最大瞬間風向風速 (m/s)	期間降水量 (mm)	
0514	H17. 9. 4 ～ 9. 6	925	962.4 5日 14:27	NNW 20.0 5日 12:40	NNW 41.5 5日 12:36	235.5	台風第14号は、8月29日21時にマリアナ諸島で発生し、西から北西よりに進み、9月5日奄美地方に接近した。その後向きを北よりに変え、6日長崎県諫早市付近に上陸した後、台風は日本海に抜け7日北海道に再び上陸した。この台風は8日15時温帯低気圧に変わった。

(注) 年月日及び期間降水量は、それぞれ台風が名瀬市から500kmに存在した期日及び期間の合計降水量である。

2-7 台風経路図

(配置図)



3 平成17年の気象概況と気象表

(1) 奄美地方の気候統計値（気象概況）

- [1月～2月] 1月は気圧の谷や前線、寒気の影響で曇りや雨の日が多かった。1日は冬型の気圧配置が強まり、あられを観測した。2月は低気圧や前線及び気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨の日が多かった。
- [3月～4月] 3月は天気は周期変化し、4日から5日は冬型気圧配置が強まり5日にはあられを観測した。
4月は高気圧に覆われて晴れの日が多かった。
- [5月] 気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。奄美地方は5月5日ごろ梅雨入りしたとみられる。
- [6月] 初めは前線の影響で雨が降ったが、その後高気圧に覆われて晴れの日が多かった。中旬から下旬は前線活動が活発になり奄美地方は記録的な大雨となった。奄美地方は6月27日ごろ梅雨明けしたとみられる。
- [7月] 8日は前線の影響で局地的な大雨となったが、その他の日は高気圧に覆われて晴れの日が多かった。
- [8月] 前半は高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、6日頃は南からの湿った空気の影響で雨が降り、後半は南からの湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かった。
- [9月] 前半は高気圧周辺部で曇りや雨の日が多く、4日から6日は大型で非常に強い台風第14号が接近し大荒れの天気となった。後半は高気圧に覆われて晴れの日が多かった。
- [10月] 上旬は高気圧に覆われて晴れの日が多かった。中旬は前線や台風の影響で曇りや雨の日が多く、15日から16日は台風第20号が影響した。下旬は寒気、気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。
- [11月] 上旬前半と下旬は高気圧に覆われて晴れた日が多く、その他の日は前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多くなった。7日から9日は黄砂を観測し、13日は前線の影響で大雨となった。
- [12月] 冬型の気圧配置や寒気の影響で曇りや雨の日が多かった。非常に強い寒気が入り込んだ21日から22日はあられ、22日は雹も観測した。

[気 温]	名瀬	[かなり低い] 3・12月 [低い] 4月 [平年並] 1・5・6・11月 [高い] 2・8・9月 [かなり高い] 7・10月
	沖永良部	[かなり低い] 3・12月 [低い] 6月 [平年並] 1・4・5月 [高い] 2・7・8・9・11月 [かなり高い] 10月
[降水量]	名瀬	[かなり少ない] 3・4月 [少ない] 1・5・7・8月 [平年並] 9・10・12月 [多い] 2・11月 [かなり多い] 6月
	沖永良部	[かなり少ない] 4・7月 [少ない] 1・8・9・10月 [平年並] 3・5・11・12月 [多い] 2月 [かなり多い] 6月
[日 照]	名瀬	[かなり少ない] 1・2・6・12月 [少ない] 5・8月 [平年並] 10月 [多い] 3・4・7・9・ 11月
	沖永良部	[かなり少ない] 2・12月 [少ない] 1・5・6月 [平年並] 3・7・8・11月 [多い] 4・10月 [かなり多い] 9月

ア 気温・降水量・日照時間（2005年1月～12月）

地 点 名	平均気温 (平年差) 階級			降水量 (平年比) 階級 降水日数				日照時間 (平年比) 階級			
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		≥ 1 mm	(h)	(%)		
(1月)											
名 瀬	14.3	-0.3	○	147.5	79	-	19	41.1	71	-*	
沖永良部	15.9	-0.3	○	64.5	54	-	12	67.1	80	-	
(2月)											
名 瀬	15.4	+0.5	+	236.0	142	+	18	25.8	45	-*	
沖永良部	16.8	+0.7	+	180.0	155	+	18	33.8	41	-*	
(3月)											
名 瀬	15.4	-1.6	-*	131.0	58	-*	11	87.4	109	+	
沖永良部	16.3	-1.7	-*	146.5	93	○	11	104.1	100	○	
(4月)											
名 瀬	19.3	-0.7	-	91.0	39	-*	10	135.8	124	+	
沖永良部	20.5	0.0	○	80.5	39	-*	10	156.6	116	+	
(5月)											
名 瀬	22.6	0.0	○	213.0	77	-	15	106.7	82	-	
沖永良部	22.8	-0.1	○	186.5	91	○	13	131.3	83	-	
(6月)											
名 瀬	25.6	-0.4	○	939.5	234	+*	20	87.8	65	-*	
沖永良部	25.1	-0.7	-	723.5	274	+*	18	121.5	68	-	

地 点 名	平均気温 (平年差) 階級			降水量 (平年比) 階級 降水日数				日照時間 (平年比) 階級			
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		≥ 1 mm	(h)	(%)		
(7月)											
名 瀬	29.3	+0.9	+*	92.0	40	-	2	240.0	113	+	
沖永良部	28.7	+0.5	+	2.0	1	-*	1	265.7	97	○	
(8月)											
名 瀬	28.4	+0.3	+	171.0	62	-	18	148.6	82	-	
沖永良部	28.9	+0.7	+	85.0	46	-	7	240.0	97	○	
(9月)											
名 瀬	27.3	+0.8	+	249.0	73	○	9	158.4	108	+	
沖永良部	27.9	+0.7	+	68.5	42	-	7	252.4	120	+*	
(10月)											
名 瀬	24.7	+1.2	+*	236.5	99	○	17	111.0	95	○	
沖永良部	25.9	+1.2	+*	56.5	35	-	7	187.8	110	+	
(11月)											
名 瀬	20.4	+0.4	○	228.0	129	+	11	94.3	109	+	
沖永良部	22.2	+0.7	+	114.0	84	○	8	120.1	102	○	
(12月)											
名 瀬	14.7	-1.7	-*	163.5	103	○	15	52.6	68	-*	
沖永良部	16.3	-1.8	-*	94.5	94	○	12	70.4	68	-*	
(2005年)											
名 瀬	21.5	0.0	○	2898.0	99	○	165	1289.5	93	-	
沖永良部	22.3	0.0	○	1802.0	91	-	124	1750.8	94	-	

「月の記録の更新」

・月平均気温の高い方からの順位更新

月	順位	地点名	平均気温(℃)	平年差(℃)	これまでの最高(℃)(西暦年)	開始年	平年値(℃)
2	9	沖永良部	16.3	0.7	19.1 (1973)	1970	16.1
7	4	名瀬	29.3	0.9	29.7 (2003)	1897	28.4
8	6	沖永良部	28.9	0.7	29.6 (1998)	1969	28.2
9	9	名瀬	27.3	0.8	27.7 (1961)	1897	26.5
9	7	沖永良部	27.9	0.7	28.4 (1969)	1969	27.2
10	3	名瀬	24.7	1.2	25.1 (1975)	1897	23.5
10	3	沖永良部	25.9	1.2	26.1 (1998)	1969	24.7
11	8	沖永良部	22.2	0.7	23.1 (2003)	1969	21.5

・月平均気温の低い方からの順位更新

月	順位	地点名	平均気温(℃)	平年差(℃)	これまでの最低(℃)(西暦年)	開始年	平年値(℃)
3	2	沖永良部	16.3	-1.7	16.0 (1970)	1970	18.0
6	7	沖永良部	25.1	-0.7	23.8 (1969)	1969	25.8
12	5	名瀬	14.7	-1.7	13.6 (1967)	1896	16.4
12	2	沖永良部	16.3	-1.8	16.1 (1973)	1969	18.1

・月降水量の多い方からの順位更新

月	順位	地点名	降水量(mm)	平年比	これまでの最大(mm)(西暦年)	開始年	平年値(mm)
2	7	沖永良部	180.0	155%	408.0 (1990)	1870	116.0
6	3	名瀬	939.5	234%	984.7 (1922)	1897	401.2
6	1	沖永良部	723.5	274%	582.0 (1975)	1969	264.2

・月降水量の少ない方からの順位更新

月	順位	地点名	降水量(mm)	平年比	これまでの最少(mm)(西暦年)	開始年	平年値(mm)
1	7	沖永良部	64.5	54%	25.0 (1981)	1970	120.2
4	6	名瀬	91.0	39%	55.5 (1968)	1897	235.7
4	3	沖永良部	80.5	39%	70.0 (1993)	1970	205.0
7	1	沖永良部	2.0	1%	4.5 (2003)	1969	176.6
8	10	沖永良部	85.0	46%	19.0 (1976)	1969	186.0
9	8	沖永良部	68.5	42%	24.5 (1994)	1969	164.9
10	7	沖永良部	56.5	35%	10.0 (1977)	1969	159.6

・月日照時間の多い方からの順位更新

月	順位	地点名	日照時間(h)	平年比	これまでの最大(h)(西暦年)	開始年	平年値(h)
4	8	沖永良部	156.6	116%	189.5 (1985)	1970	134.5
9	1	沖永良部	252.4	120%	249.5 (1986)	1969	211.0

・月日照時間の少ない方からの順位更新

月	順位	地点名	日照時間(h)	平年比	これまでの最少(h)(西暦年)	開始年	平年値(h)
1	8	沖永良部	67.1	80%	45.8 (1998)	1970	84.0
2	3	名瀬	25.8	45%	20.3 (1920)	1897	57.5
2	1	沖永良部	33.8	41%	44.4 (2000)	1970	81.6
5	8	沖永良部	131.3	83%	77.5 (1973)	1969	158.9
6	5	沖永良部	121.5	68%	58.9 (1969)	1969	178.3
12	4	沖永良部	70.4	68%	42.5 (1974)	1969	102.8

「年の記録の更新」

・年間日照時間の少ない方からの順位更新

順位	地名	日照時間(h)	平年比	これまでの最少(h)(西暦年)	開始年	平年値(h)
6	沖永良部	1750.8	94%	1699.5 (1973)	1970	1870.3

- (注) 1. 「階級」の欄の符号は、+：高い(多い) ○：平年並 -：低い(少ない) ことを示す。また、階級が「高い(多い)」「低い(少ない)」となった地点のうち、1971～2000年間で、高い(多い)方または低い(少ない)方から10%に入る極端な値である場合には、階級の「+-」に*を付加した。この場合には+*：かなり高い(多い) -*：かなり低い(少ない) と表現できる。
2. 括弧付きの値は、欠測を含む値であることを示す。また、欠測が多く月の値を求められない場合は「×」とした。
3. 当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。

イ 梅 雨

梅雨入りは5月5日ごろ(平年5月10日ごろ)で平年より5日早く、梅雨明けは6月27日ごろ(平年6月28日ごろ)で、平年より1日早かった。梅雨期間の大雨については、台風第2号と前線の影響により5月19～20日にかけて2日間で降水量123.5mmとなった。また、6月10日にも台風第4号と前線の活動により、日降水量132.5mmの大雨となった。なお、梅雨の期間の降水量と平年値は以下のとおりです。

気象官署	降水量(mm)	平年値(mm)	平年比(%)
名 瀬	1134.5	602.0	188
沖永良部	910.0	414.5	220

- (注) 1. 梅雨入り明けには5日程度の遷移期間がある。期間の概ね中日をもって「**日ごろ」と表現した。
2. 梅雨期間の降水量は、入りの期間の遷移期間の概ね中日から明けの時期の遷移期間の概ね中日の前日までの降水量の合計値を示した。平年値は同時期の日別平滑平年値を合計した。

ウ 台 風

年間の発生数は、23個で平年(年間発生数26.7個)より少なかった。今年の奄美大島に接近(300km以内)した台風の数1個で、南西諸島の平年(7.2個)よりかなり少なかった。また、日本への接近数は、日本本土は4個で平年並(5.2個)であった。日本に上陸した台風は、台風第7号、第11号、第14号の3個(2.6個)、特に9月6日に長崎県諫早市付近に上陸した台風第14号は、西日本を中心に長時間にわたり大雨・暴風が続き、特に宮崎県の一部では9月4日からの総降水量が1300ミリを超え、土砂災害や浸水害など大きな災害をもたらした。

奄美地方(名瀬市内から)に500km以内に接近及び通過した台風は、第14号の1個で平年(5.3個)よりかなり少なかった。今年の台風は、発生数が少なく、九州や四国地方などの西日本への接近数も少ないことが特徴である。

エ 平成17年の注意報・警報・情報の発表回数を下表に示す。

注意報・警報の発表回数

単位(回)

種 別	大 雨	洪 水	強 暴 風 風	波 浪	高 潮	雷	乾 燥	霜
注 意 報	43	40	37	66	2	9	29	11
警 報	8	9	1	6	1	—	—	—

気象情報(府県情報・府県天候情報)の発表回数

単位(回)

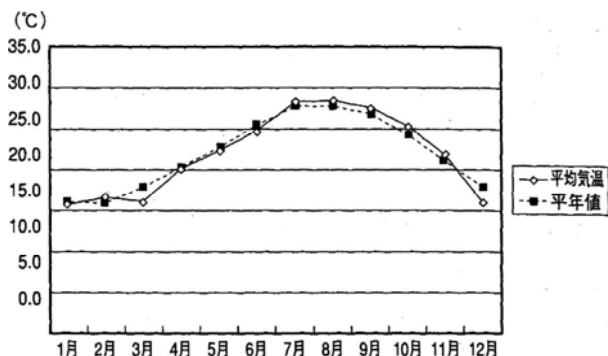
強い冬型の気圧配置に関する情報	18	潮位に関する情報	2
強い寒気や強い寒波に関する情報	7	日照不足に関する情報	1
大雨に関する情報	271	梅雨の時期に関する情報	2
台風に関する情報	154	少雨に関する情報	2

2-8 2005年名瀬・沖永良部の月平均気温

平均気温（名瀬）

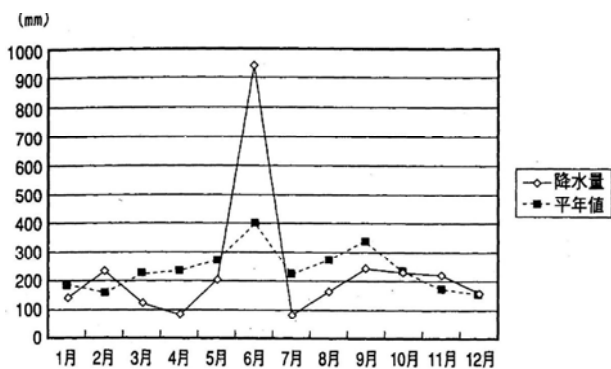


平均気温（沖永良部）

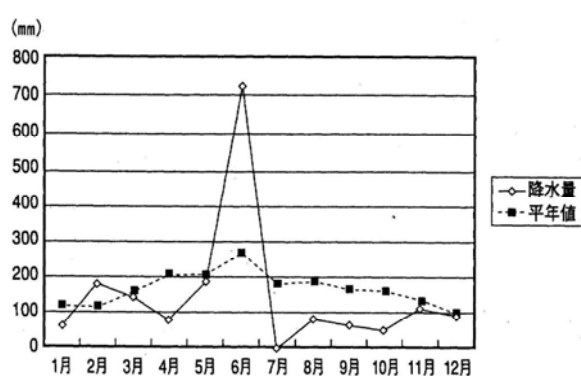


2-9 2005年名瀬・沖永良部の月降水量

降水量（名瀬）

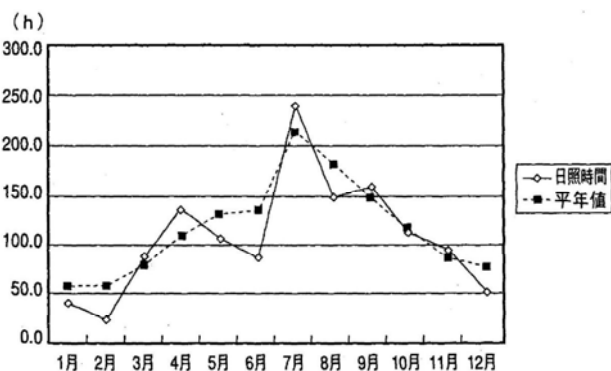


降水量（沖永良部）

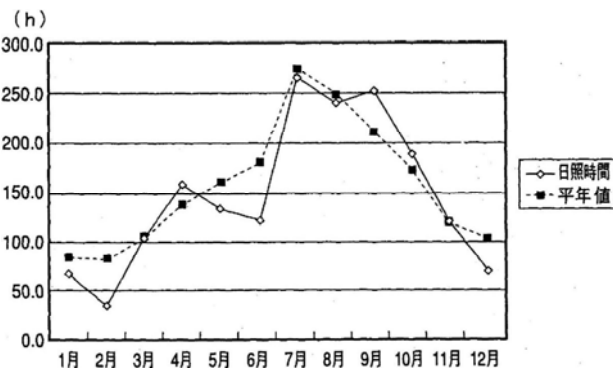


2-10 2005年名瀬・沖永良部の月日照時間

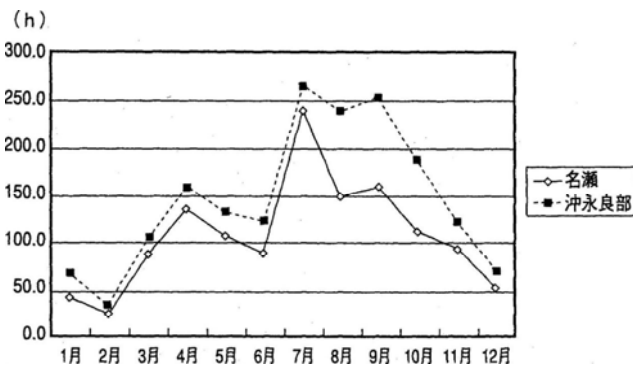
日照時間（名瀬）



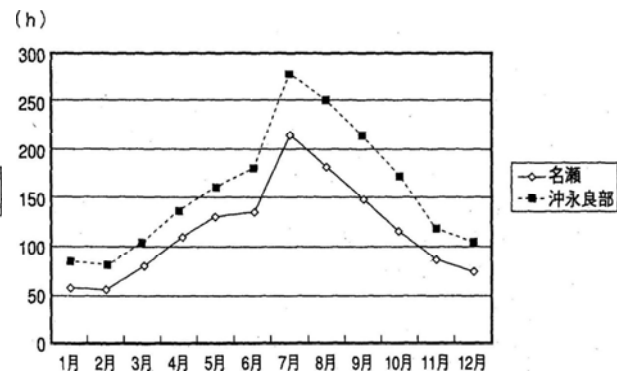
日照時間（沖永良部）



日照時間比較



日照平年値比較



2-11 平成17年名瀬測候所気象表

要素\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
平均海面気圧 (hpa)	1018.9	1019.3	1019.7	1016.6	1010.5	1007.5	1009.9	1009.5	1010.7	1015.3	1018.0	1021.6	1014.8
平均気温(°C)	14.3	15.4	15.4	19.3	22.6	25.6	29.3	28.4	27.3	24.7	20.4	14.7	21.5
日最高気温の平均(°C)	16.7	18.2	18.9	23.2	26.2	28.7	33.1	32.0	30.8	28.2	23.7	17.3	24.8
日最低気温の平均(°C)	11.6	13.1	12.2	15.6	19.6	23.2	26.5	25.8	24.7	22.0	17.6	12.2	18.7
日最高気温(°C)	22.7	23.6	26.3	28.6	31.1	34.0	35.5	34.6	33.1	32.8	29.4	23.6	35.5
同上起日(日)	25	18	22	30	6	29	30	12	18	3	11	2	7/30
日最低気温(°C)	8.2	8.8	5.1	10.0	16.2	19.6	23.4	22.6	22.2	15.9	12.5	7.0	5.1
同上起日(日)	3	14	6	5	10	12	8	17	26	25	30	22	3/6
平均相対湿度(%)	66	72	64	71	73	78	70	76	75	73	68	62	71
日最小湿度(%)	36	37	33	31	43	46	44	50	47)	38	30	35	30
同上起日(日)	17	1	6	17	16*	13	13*	19	26	24	1	1	11/1
平均風速(m/s)	3.3	3.0	3.2	2.1	2.1	2.4	2.2	2.1	2.5	2.3	2.4	3.3	2.6
日最大風速(m/s)	9.2	8.6	8.8	6.9	7.9	7.5	7.5	7.3	20.0	7.9	8.0	9.2	20.0
同上風向	S	N	NNW	N	S	SSW	WSW	SE	NNW	NNW	N	NNW	NNW
同上起日(日)	23	19*	4	4	18	16	5	4*	5	22	29	18	9/5
日最大瞬間風速(m/s)	21.1	24.2	22.7	17.4	16.6	17.9	16.4	18.7	41.5	15.1	18.8	23.4	41.5
同上風向	N	WNW	N	N	S	SSW	SSW	SE	NNW	N	N	NW	NNW
同上起日(日)	16	1	24	4	18	15	8*	3	5	22	29	21	9/5
降水量(mm)	147.5	236.0	131.0	91.0	213.0	939.5	92.0	171.0	249.0	236.5	228.0	163.5	2898.0
日最大降水量(mm)	30.5	40.0	30.5	38.0	48.0	179.5	82.0	27.5	108.5	48.0	124.0	37.5	179.5
同上起日(日)	14	17	3	20	22	12	8	20	4	8	13	31	6/12
最大1時間降水量(mm)	19.0	20.0	7.0	14.0	30.5	34.0	26.0	27.5	19.0	32.5	24.0	14.5	34.0
同上起日(日)	23	17	11	20	22	12	8	20	4	28	14	2	6/12
平均雲量(10分比)	8.7	9.3	8.7	6.9	8.1	8.5	6.9	7.5	5.9	7.2	7.4	8.8	7.8
<1.5	1	0	0	1	0	0	1	1	2	1	0	0	7
≥8.5	23	24	20	11	14	21	10	12	7	11	12	23	188
日照時間(h)	41.1	25.8	87.4	135.8	106.7	87.8	240.0	148.6	158.4	111.0	94.3	52.6	1289.5
日照率(%)	13	8	24	35	25	21	56	37	43	31	29	16	29
天気 及び 階級 別 日 数	雷	0	3	1	1	2	7	2	7	0	2	0	25
	霧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	不照	13	12	4	8	4	12	1	1	3	3	4	70
	降水量≥0.5mm	21	23	12	13	16	21	4	19	9	17	13	18
≥1.0mm	19	18	11	10	15	20	2	18	9	17	11	15	165
日最大風速≥10m/s	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2

(注) 月降水量は、欠測日の推定値が月降水量の10%以下の場合、「」を付けてある。その他の月統計は欠測日が月の20%以下の場合「」を付けてある。月の極値は同一の値が二日以上ある場合は、最新の起日を示し「*」を付けてある。

2-12 平成17年古仁屋地域気象観測所気象表

要素\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年	
平均気温(°C)	14.3	15.7	15.6	19.6	22.5	25.1	28.6	28.5	27.4	25.0	21.0)	14.8	21.5	
日最高気温の平均(°C)	16.9)	18.2	18.5	22.7	25.0	27.2	31.2	31.4	30.2	27.9	23.6)	17.2)	24.2	
日最低気温の平均(°C)	11.5)	13.3	12.4	16.4	19.8	23.4	26.7	26.2	25.2	22.5	18.5)	12.4)	19.0	
最高気温(°C)	22.7)	23.5	24.3	25.9	27.9	30.3	32.8	33.3	31.7	31.4	28.1)	23.7)	33.3	
同上起日	25	15	22	29	6	30	27	10	23	4	11	2	8/10	
最低気温(°C)	7.2)	9.3	4.8	10.6	15.7	19.9	24.0	22.6	22.2	16.2	13.1)	6.4)	4.8	
同上起日	2	2	6	5	23	12	8	17	26	31	30	22	3/6	
平均風速(m/s)	2.2	2.5	2.7	2.2	2.3	2.4	2.1	2.3	2.7	2.0	2.1)	2.9	2.4	
降水量(mm)	94	249	102	112	176	769	63	161	253	154	165)	128	2426	
最大日降水量(mm)	26	70	37	52	40	132	58	38	116	51	130)	49	132	
同上起日	27	7	27	20	8	12	8	17	5	28	13	10	6/12	
降水量 階級別 日数	≥1mm ≥10mm ≥30mm	17 3 0	18 7 2	12 4 1	9 2 2	18 6 2	18 12 10	4 1 1	13 6 2	10 3 3	12 4 2	10 2) 1)	15 4 1	156 54 27
日照時間(h)	71.2	43.6	125.6	154.2	96.7)	64.0	169.2	194.7	203.6	175.6	139.7)	84.6	1522.7	

(注) 月降水量は、欠測日の推定値が月降水量の10%以下の場合、「)」を付けてある。その他の月統計は欠測日が月の20%以下の場合は「)」を付けてある。月の極値は同一の値が二日以上ある場合は、最新の起日を示し「*」を付けてある。

2-13 平成17年伊仙地域気象観測所気象表

要素\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年	
平均気温(°C)	14.5	15.9	15.5	19.8	22.5	24.9	28.6	28.7	27.6	25.2	21.0	14.9	21.6	
日最高気温の平均(°C)	17.4	18.5	18.9	23.0	25.2	27.1	31.6	31.9	30.6	28.2	23.7	17.7	24.5	
日最低気温の平均(°C)	11.9	13.5	12.2	16.8	20.2	23.1	26.6	26.3	25.1	22.7	18.4	12.3	19.1	
最高気温(°C)	22.7	23.9	24.9	28.1	27.9	30.7	33.1	33.9	32.5	32.0	28.5	24.8	33.9	
同上起日	25	15	22	30	1	30	26	14	2	8	11	2	8/14	
最低気温(°C)	8.5	8.6	4.1	10.0	16.8	19.1	24	22.9	21.5	16.4	13.4	6.5	4.1	
同上起日	1	2	6	5	10	5	8	17	26	31	30	22	3/6	
平均風速(m/s)	2.7	3.1	3.3	3.2	3.5	3.4	3.2	3.0	3.8	3.1	3.1	3.0	3.2	
降水量(mm)	103	136	111	89	210	647	66	76	120	177	181	112	2028	
最大日降水量(mm)	30	39	36	28	31	100	64	19	75	64	78	43	100	
同上起日	25	7	28	23	4	20	8	17	5	26	13	31	6/20	
降水量 階級別 日数	≥1mm ≥10mm ≥30mm	12 4 1	15 5 1	10 3 2	9 3 0	13 11 1	19 12 9	3 1 1	13 2 0	11 2 1	13 4 2	10 7 2	14 4 1	142 58 21
日照時間(h)	85.2	39.5	119.0	134.4	68.2	65.4	168.5	181.2	230.7	182.0	139.7	83.3	1497.1	

(注) 月降水量は、欠測日の推定値が月降水量の10%以下の場合、「)」を付けてある。その他の月統計は欠測日が月の20%以下の場合は「)」を付けてある。月の極値は同一の値が二日以上ある場合は、最新の起日を示し「*」を付けてある。

2-14 平成17年喜界地域気象観測所気象表

要素\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年	
平均気温(°C)	15.0	16.0	15.8	19.6	22.4	24.8	28.4	28.6	27.4	25.3	20.9	15.4	21.6	
日最高気温の平均(°C)	17.5	18.6	19.0	23.0	25.3	27.1	31.3	31.9	30.6)	28.3)	23.9	18.1	24.6	
日最低気温の平均(°C)	12.3	13.6	12.5	15.9	19.7	23.0	26.3	26.1	24.9)	22.8)	18.0	13.0	19.0	
最高気温(°C)	22.0	23.9	25.1	26.3	27.8	30.3	32.8	33.7	33.2)	31.4)	28.3	23.8	33.7	
同上起日	25	15	22	29	6	30	24	15	1	2	11	2	8/15	
最低気温(°C)	7.4	9.0	5.1	8.5	16.3	18.1	23.1	23.7	22.5)	14.9)	10.7	8.0	5.1	
同上起日	3	3	6	5	31	1	8	17	22	25	28	22	3/6	
平均風速(m/s)	6.7	6.0	6.1	4.0	3.9	4.2	3.5	3.4	5.2	4.8	5.3	7.4	5.0	
降水量(mm)	89	175	82	109	142	527	108	56	289	92)	208	131	2008	
最大日降水量(mm)	23	42	29	49	37	93	105	18	213	23)	118	27	213	
同上起日	14	7	3	20	22	12	8	24	5	26	13	10	9/5	
降水量 階級別 日数	≥1mm ≥10mm ≥30mm	13 3 0	14 7 2	13 2 0	10 3 1	15 6 1	18 14 8	3 1 1	12 1 0	6 3 2	11) 5) 0)	10 3 2	14 5 0	139 53 17

(注) 月降水量は、欠測日の推定値が月降水量の10%以下の場合、「)」を付けてある。その他の月統計は欠測日が月の20%以下の場合は「)」を付けてある。月の極値は同一の値が二日以上ある場合は、最新の起日を示し「*」を付けてある。

2-15 平成17年与論地域気象観測所気象表

要素\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年	
平均気温(°C)	16.3	17.3	16.6	20.5	22.9	25.6	28.8	29.0	28.0	26.0	22.3	16.7	22.5	
日最高気温の平均(°C)	18.4	19.3	19.3	22.9	25.2	27.6	31.4	31.9	30.8	28.5)	24.3	18.7	24.9	
日最低気温の平均(°C)	13.8	15.5	13.6	18.0	20.8	24.0	26.9	26.8	25.8	24.1)	20.2	14.6	20.3	
最高気温(°C)	23.7	25.2	25.2	27.9	28.6	30.7	33.0	33.5	32.9	31.8)	28.3	25.6	33.5	
同上起日	25	16	22	30	6	30	14	4	1	1	11	2	8/4	
最低気温(°C)	8.3	10.7	6.5	11.6	18.4	21.4	23.8	24.4	23.1	18.5)	15.1	9.1	6.5	
同上起日	3	2	6	5	10	1	17	18	8	31	30	22	3/6	
平均風速(m/s)	6.2	6.1	6.4	4.8	4.6	5.4	4.5	4.5	5.3	5.1	5.2	6.9	5.4	
降水量(mm)	84	124	197	98	174	535	18	46	54	88)	215	64	1697	
最大日降水量(mm)	29	43	109	34	28	115	18	22	22	24)	82	26	115	
同上起日	14	17	28	2	8	18	17	6	5	29	13	31	6/18	
降水量 階級別 日数	≥1mm ≥10mm ≥30mm	12 3 0	16 4 1	10 4 1	10 4 1	15 7 0	17 7 7	1 1 0	7 1 0	9 1 0	10) 3) 0)	14 5 3	10 1 0	131 41 13

(注) 月降水量は、欠測日の推定値が月降水量の10%以下の場合、「)」を付けてある。その他の月統計は欠測日が月の20%以下の場合は「)」を付けてある。月の極値は同一の値が二日以上ある場合は、最新の起日を示し「*」を付けてある。

(2) 沖永良部の気象概況

平成17年は、沖永良部測候所の年平均気温は、22.3℃（平成22.3℃）で、平成並みでした。年降水量は、1802.0mm（平成1983.1mm）で平成より少なく、年日照時間は、1750.8時間（平成1870.3時間）で平成より少なかった。

奄美地方の梅雨入りは5月5日頃（平成5月10日頃）で5日早く、梅雨明けは、6月27日頃（平成6月28日頃）で平成並み、梅雨期間に相当する5月と6月の総降水量は910.0mm（同期間の平成値は、469.6mmで、平成比は194%）でかなり多かった。

6月の降水量は723.5mm（平成264.2mm、平成比は274%）とかなり多く、統計開始（1969年）以来、第1位（これまでの第1位は1975年の582.0mm）で平成を通しても第2位の記録となり、また7月の降水量は2.0mm（平成176.6mm、平成比は1%）とかなり少なく、第1位（これまでの第1位は2003年の4.5mm）で平成を通しても第1位（これまでの第1位は2003年の4.5mm）の記録となった。

3月6日に記録された日最低気温5.2℃は第1位（これまでの第1位は1977年の6.1℃）で平成を通しても第1位（これまでの第1位は1987年の6.1℃）の記録となった。また、12月22日に記録された7.8℃は第1位（これまでの第1位は1985年の9.0℃）の記録となり、1999年以來の霰も観測された。

沖永良部から半径500キロメートル以内に接近した台風は、9月に2個でした。

月平均気温：高い方からの順位：10月の25.9℃は第3位

：低い方からの順位：3月の16.3℃は第2位

12月の16.3℃は第2位

降水量：月降水量の多い方からの順位：6月の723.5mmは第1位

月降水量の少ない方からの順位：7月の2.0mmは第1位

日照時間：月日照時間の多い方からの順位：9月の252.4時間は第1位

：月日照時間の少ない方からの順位：2月の33.8時間は第1位

日最低気温：低い方からの順位：3月6日の5.2℃は第1位

8月17日の22.2℃は第1位

12月22日の7.8℃は第1位

日最高気温：高い方からの順位：10月11日の31.4℃は第1位

地震：平成17年の和泊町国頭での有感地震は、震度1が1回観測されたのみでした。

2-16 平成17年沖永良部測候所気象表

要素\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
平均海面気圧 (+1000hpa)	18.8	19.1	19.7	16.3	10.2	7.6	9.9	9.1	10.2	14.4	17.1	21.1	14.5
平均気温(°C)	15.9	16.8	16.3	20.5	22.8	25.1	28.7	28.9	27.9	25.9	22.2	16.3	22.3
日最高気温の平均(°C)	18.3	19.2	19.3	23.1	25.4	27.3	31.7	31.7	30.4	28.7	24.4	18.5	24.8
日最低気温の平均(°C)	13.2	14.8	13.1	17.8	20.6	23.6	27.0	26.9	26.0	24.0	20.1	14.1	20.1
日最高気温(°C)	23.6	24.3	25.8	28.0	28.3	30.5	32.9	32.9	32.1	31.4	29.1	25.4	32.9
同上起日	25	16*	17	30	6*	30	29	2	2	11*	6	2	8/2*
日最低気温(°C)	9.0	9.0	5.2	11.1	17.0	20.7	25.8	22.2	23.9	18.2	13.9	7.8	5.2
同上起日	3	3	6	5	8	12	3	17	8	30	30	22	3/6
平均相対湿度(%)	64	73	65	73	79	88	81	78	76	71	66	61	73
日最小相対湿度	38	37	38	37	51	58	60	59	56	42	36	40	36
同上起日	17	3	14*	15	24	5	24	10	27*	22	1	16*	11/1
平均風速(m/s)	6.2	6.5	6.7	5.6	5.6	5.9	5.0	5.1	6.0	5.8	5.8	7.0)	5.9)
日最大風速	17.6	14.6	15.5	13.5	13.2	14.6	11.2	14.3	19.9	14.9	13.5	15.2	19.9
同上風向	S	S	N	E	E	S	E	ESE	NNW	SE	ENE	NNW	NNW
同上起日	23	15*	3	23	14	16	16	4	5	26	10	22	9/5
日最大瞬間風速	23.9	25.0	24.1	19.5	19.2	23.8	17.6	22.0	34.0	20.6	19.3	26.6	34.0
同上風向	S	WNW	NW	E	E	SSW	E	SE	NNW	SE	NE	NNW	NNW
同上起日	23	24	24*	23	14	14	17	4	5	26	10	22	9/5
降水量(mm)	64.5	180.0	146.5	80.5	186.5	723.5	2.0	85.0	68.5	56.5	114.0	94.5	1802.0
最大日降水量(mm)	22.0	36.0	45.5	23.0	26.5	133.0	1.5	35.5	32.0	28.5	55.0	40.5	133.0
同上起日	14	17	28	2	8	12	28	19	5	26	13	31	6/12
最大1時間降水量(mm)	8.5	24.0	20.0	10.0	23.5	51.5	1.5	17.5	9.0	27.0	30.5	7.5	51.5
同上起日	25	16*	27	20	8	12	28	22	1	26	13	2	6/12
平均雲量(10分比)	7.9	8.7	7.7	6.4	7.4	7.5	5.6	6.0	4.0	5.4	6.8	8.7	6.8
日照時間(h)	67.1	33.8	104.1	156.6	131.3	121.5	265.7	240.0	252.4	187.8	120.1	70.4	1750.8
日照率(%)	20	11	28	41	32	29	63	59	68	53	37	22	40
天気及び 階級別 日数	雷	0	1	1	0	2	5	1	3	0	1	0	14
	霧	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	不照	7	10	6	6	5	10	0	0	1	2	5	56
	曇天	15	19	16	14	13	18	8	8	5	8	11	156
	快晴	0	0	0	4	0	3	5	2	10	3	3	30
降水量≥0.5mm	13	21	12	11	14	18	2	8	8	8	10	15	140
≥1.0mm	12	18	11	10	13	18	1	7	7	7	8	12	124
日最大風速≥10m/s	13	13	15	10	9	10	3	7	9	8	10	14	121

(注) 月降水量は、欠測日の推定値が月降水量の10%以下の場合、「」を付けてある。その他の月統計は欠測日が月の20%以下の場合「」を付けてある。月の極値は同一の値が二日以上ある場合は、最新の起日を示し「*」を付けてある。

4 平成17年（2005年）の地震・津波概況

平成17年（2005年）に奄美群島においての有感地震（気象庁設置の震度観測点は震度1以上、自治体が設置した震度観測点は震度2以上の震度を観測した地震）は30回でした。震度4以上を観測した地震と津波の発生はありませんでした。

平成17年の奄美群島の月別地震を以下に示します（文中のMは地震の規模マグニチュード、*の付いた地点は鹿児島県の観測点を表す）。

1月 奄美群島での有感地震は5回でした。

7日05時10分に発生した地震（M3.4 深さ4km）、11日10時04分に発生した地震（M4.2 深さ66km）、18日11時44分に発生した地震（M3.1 深さ3km）により、それぞれ名瀬市港町で震度1を観測しました。この震源付近では、2001年1月27日に発生した地震（M4.2 深さ1km）により名瀬市港町、名瀬市幸町*、宇検村湯湾*で震度2を観測しています。

24日11時34分に発生した地震（M3.8 深さ53km）により、名瀬市港町、喜界町滝川で震度1を観測しました。28日11時07分に発生した地震（M3.9 深さ35km）により、名瀬市港町、名瀬市幸町*、住用村西仲間*で震度2を観測しました。この震源付近では、2001年12月9日に発生した地震（M6.0 深さ36km）により住用村西仲間*で震度5強を観測しています。

2月 奄美群島での有感地震は0回でした。

3月 奄美群島での有感地震は1回でした。

13日19時22分に発生した地震（M3.8 深さ49km）により、瀬戸内町与路島*で震度2を観測、名瀬市港町で震度1を観測しました。今回の地震付近では、2001年12月9日（M6.0 深さ36km）に発生した地震で、住用村西仲間*で震度5強を観測しています。

4月 奄美群島での有感地震は1回でした。

30日17時57分に発生した地震（M3.9 深さ40km）により、喜界町滝川で震度1を観測しました。今回の地震の周辺では、1995年10月18、19日に発生した地震（M6.9、M6.7）により、喜界島で震度5を観測、18日に発生した地震では、奄美大島で波高1.5m（現地調査）の津波を観測しました。この地震により負傷者1名、石垣やブロック塀の倒壊、崖崩れ、建物・船舶等の被害が発生しています。

5月 奄美群島での有感地震は3回でした。

10日09時22分に発生した地震（M3.4 深さ27km）により、喜界町滝川で震度1を観測しました。

12日17時36分に発生した地震（M3.6 深さ54km）により、名瀬市港町で震度1を観測しました。また、13日10時49分に発生した地震（M3.3 深さ34km）により、名瀬市港町で震度1を観測しました。この付近を震源とする地震では、2001年12月9日に発生した地震（M6.0 深さ36km）に住用村西仲間*で震度5強を、名瀬市港町、名瀬市幸町*で震度5弱を観測しています。

6月 奄美群島での有感地震は3回でした。

2日07時25分に発生した地震（M4.0 深さ19km）により、名瀬市港町、瀬戸内町請島*、瀬戸内町与路島*で震度2を、龍郷町屋入で震度1を観測しました。また、29日21時18分に発生した地震（M3.5 深さ35km）と30日08時32分に発生した地震（M3.0 深さ33km）により、名瀬市港町でそれぞれ震度1を観測しました。この付近を震源とする地震では5月13日に発生した地震（M3.3 深さ34km）により、名瀬市港町で震度1を観測しています。また、2001年12月9日に発生した地震（M6.0、深さ36km）により住用村西仲間*で震度5強を、名瀬市港町、名瀬市幸町*で震度5弱を観測しています。

7月 奄美群島での有感地震は3回でした。

3日23時14分に発生した地震（M4.0 深さ40km）により、名瀬市港町と喜界町滝川で震度1を、4日08時04分に発生した地震（M3.3 深さ21km）により、名瀬市港町で震度1を観測しました。また、5日10時41分に発生した地震（M3.9 深さ49km）により、喜界町滝川で震度1を観測しました。

8月 奄美群島での有感地震は1回でした。

7日10時56分に発生した地震（M3.7 深さ53km）により和泊町国頭で震度1を観測しました。沖永良部島付近を震源とする地震で震度1を観測したのは、2004年5月20日の地震（M5.1、深さ45km、最大震度4）以来です。この地震により和泊町国頭では震度3を観測しています。

9月 奄美群島での有感地震は0回でした。

10月 奄美群島での有感地震は3回でした。

25日22時28分に発生した地震（M4.4 深さ20km）により名瀬市港町、龍郷町屋入、喜界町滝川で震度1を、27日07時26分に発生した地震（M3.7 深さ21km）により、名瀬市港町で震度1を観測しました。この領域の地震活動は22日から活発となりました。また、26日08時19分に発生した地震（M3.8 深さ34km）により、名瀬市港町、喜界町滝川で震度1を観測しました。

11月 奄美群島での有感地震は4回でした。

2日19時05分に発生した地震（M4.0 深さ26km）により喜界町滝川で震度2を観測しました。9日16時20分に発生した地震（M4.0 深さ10km）により瀬戸内町与路島*で震度2を観測しました。17日03時41分に発生した地震（M3.5 深さ32km）により名瀬市港町で震度1を、また、09時26分に発生した地震（M3.4 深さ20km）により喜界町滝川で震度2を観測しました。

12月 奄美群島での有感地震は6回でした。

4日01時10分に発生した地震（M6.1 深さ10km）により名瀬市港町で震度3を、名瀬市幸町*、宇検村湯湾*、瀬戸内町与路島*、龍郷町屋入、龍郷町浦*、喜界町滝川、喜界町湾*、天城町平土野*で震度2を観測しました。

4日01時25分に発生した地震（M5.5 深さ10km）により名瀬市港町で震度2を、喜界町滝川で震度1を観測しました。

4日19時23分に発生した地震（M5.0 深さ20km）により名瀬市港町で震度1を観測しました。

15日07時36分に発生した地震（M3.3 深さごく浅い）により名瀬市港町で震度1を観測しました。

15日16時41分に発生した地震（M4.9 深さ60km）により名瀬市港町で震度2を、喜界町滝川で震度1を観測しました。

27日22時38分に発生した地震（M3.5 深さ20km）により名瀬市港町で震度1を観測しました。

2-17 平成17年の奄美群島での有感地震月別回数表

観測点名	月													小計	合計
	震度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
名瀬市 港町	1	4		1		2	2	2			3	1	3	18	23
	2	1					1						2	4	
	3												1	1	
	4 ≤													0	
龍郷町 屋入	1						1				1			2	3
	2												1	1	
	3													0	
	4 ≤													0	
喜界町 滝川	1	1			1	1		2			2		2	9	12
	2											2	1	3	
	3													0	
	4 ≤													0	
天城町 当部	1													0	0
	2													0	
	3													0	
	4 ≤													0	
和泊町 国頭	1								1					1	1
	2													0	
	3													0	
	4 ≤													0	

5 平成17年に整備された奄美群島の地震観測装置

地震は、地下の岩盤の両端に力が加わり蓄積して行くと、やがて岩石の破壊強度を超えた時に、突然破断が起き岩盤に食い違いが生じて発生します。ひとたび地中で岩石の破断が生じると破壊が周辺の領域へと伝播して行き、断層面が形成されてやがて破壊は停止します。この断層運動が起きる時に地震波が発生します。地震波は地表面まで伝播してきて地面を揺らします。被害をもたらす大地震は、岩盤が広範囲に破壊されることで発生します。

地震波にはP波とS波があります。P波の揺れは小さく地震かなと気付く程度ですが、S波の揺れは大きく地震被害の主な要因となります。

地震波は震源から周囲へ伝わっていきますが、P波とS波の速度は異なりますので震源から遠いほどP波とS波の到着時刻の差は大きくなります。この速度の違いを利用してS波が到達する前に情報を発表して、地震、津波による災害軽減に寄与する装置が多機能型地震観測装置です。今回はこの装置について紹介します。

(1) 緊急地震速報の活用

地震による大きな揺れが到達する前、数秒から数十秒のわずかな時間であっても、事前に情報が得られれば、何らかの対応をとることができることで、災害を軽減することが期待されます。

緊急地震速報は、震源に近い観測点で得られた地震波を使って、震源の位置や地震の規模及び各地の震度や大きな揺れの到着時刻を推定して、大きな揺れが到達する前にお知らせする情報です。この情報は、地震被害の軽減に有効であると考えられていますが、防災対応に利用できる時間は数秒から数十秒と短い時間です。しかし、この短い時間でも列車やエレベータ等の自動制御、病院、学校、危険作業者の安全の確保や避難、都市ガス、原子力発電所の緊急制御、住民の危険回避行動への援助等、さまざまな地震災害軽減に利用できます。

(2) 多機能型地震観測装置

中央防災会議の専門調査会で指摘された、今世紀前半にも予想される大規模な地震発生の可能性のある東南海・南海地震対策として、気象庁では東南海・南海地震対策大綱及び地震調査研究推進本部による「東南海・南海地震を対象とした調査観測の強化に関する計画（第一次報告）」の趣旨に沿って、東南海・南海地震に関する観測研を推進して、さらに監視体制の強化を図るために多機能型地震計の整備を平成15年度から行っており、平成17年度には全国に展開されます（2-18）。

多機能型地震観測装置は、情報発の迅速化により地震災害、津波災害の軽減に寄与する観測装置です。この装置により発信される情報、緊急地震速報は試験運用を開始して情報精度の評価を行った結果、想定通りの発信状況となっており、特に、海溝型の規模の大きな地震に対しては有効であることが改めて確認されています。このことにより津波予報は、緊急地震速報の震源を活用して今までよりも迅速に発表されることとなります。

緊急地震速報は、震源に近いところでは防災対応に利用できる時間に余裕が少なく、直下型地震では情報が間に合わないなど、様々な課題があります。緊急地震速報を個々のユーザーに極めて短時間で伝達する仕組みの方策を行います。

2-18 多機能型地震観測装置配置図

